

おぼらふくし ビレッジだより

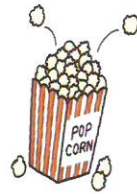


発行：おぼらふくしビレッジだより編集委員会
〒470-0564 愛知県豊田市沢田町座内22番地



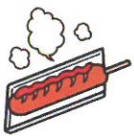
H28年度小原福祉ビレッジ夏祭りのお知らせ！

障がい者支援施設
小原寮

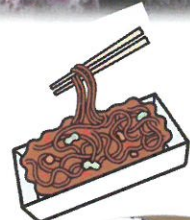


平成28年7月23日(土)、午後4時55分(受付午後4時)より小原福祉ビレッジグラウンドにて夏まつりを開催いたします。模擬店チケット200円(数に限りがあります)、飲み物100円となりますが、太鼓演奏、盆踊り、模擬店等盛り沢山の内容となっております。(他、有料のメニューもあります。)

なお、雨天につきましては小雨決行ですが、当日の午後3時の時点で暴風・大雨・洪水警報が発令されている場合のみ、中止とさせていただきますのでご了承ください。皆様のご来場心よりお待ちしております。



昨年度の夏祭りの
様子です！





四月六日、桜が満開の三好特別支援学校で新入学生十三名が入学式を迎えました。新しい環境、仲間、先生との出会いがこれからスタートする学校生活への期待感を膨らませるものでした。入学式では保護者や御来賓の方々、先生からも沢山の御祝辞を頂く事ができました。また帰園後には全員で祝い膳を頂きました。とても嬉しい一日でした。

入学式

障害児入所施設 小原学園

学ぶは真似ぶ



小原学園では利用者さんの自活力を高める為に、自分たちの洗濯物を干したり、畳む事を日課としています。
ある未就学利用者さんはなんでも自分で行う事が好きで、年長利用者さんの姿を真似しながら、洗濯物のお手伝いを行っています。上手に真似が出来ると、自分なりに何かを見つけていく「学ぶは真似ぶ」という事を気づかせられました。これからも、利用者さんの成長を見守っていききたいです。

お茶会

四月十二日、小原寮で行われるお茶会に参加しました。毎年、年間を通して一人一回参加しています。お抹茶会場の雰囲気も楽しみながら美味しく頂いています。講師の方の計らいで、お抹茶を立てさせてもらう事もあります。良い経験となっています。



たくさんのボランティアのご協力・寄贈に感謝致します。



- ・ ごろにゃーご様 本読みの会
- ・ 高木様 育見、折り紙交流
- ・ 樟茶屋様 五平餅交流
- ・ Mフレンズ様
- ・ 春の社会見学
- ・ (引率ボランティア)
- ・ 福祉セミナー
- ・ (太鼓演奏の手伝い)
- ・ 法音寺檀信徒様 環境整備
- ・ おのれしよ隊様 筆文字交流
- ・ 竹川 弘志・真理様 2台寄贈
- ・ 富士通テン(株) 学習机 2台寄贈
- ・ PCタブレット 豊田営業様
- ・ パチンコ豊田コロナ様 2台寄贈
- ・ 有限会社ひまわり商事様 お菓子寄贈
- ・ A P P A N 2 1 丸根店様
- ・ A P P A N 2 1 小牧店様
- ・ R A P A N 2 1 碧南店様
- ・ R A I N B O W 東山店様
- ・ R A I N B O W 港店様
- ・ (株)善都 各店舗様からお菓子寄贈
- ・ Z E N T 梅坪店様
- ・ 豊岡商事(株)マルマン お菓子寄贈
- ・ お菓子寄贈 (順不同)

こらむ

社会福祉法人 昭徳会
理事長 鈴木正修
（大桑山法音寺山）

アメリカのある大学の心理学研究チームが「私はまだ四十才」と考える千人のグループと「もう四十才」と考える千人のグループで追跡調査をしました。すると、「私はまだ四十才」と考えた人たちのほうが長生きしたのですが、驚くことに、十年以上も平均寿命が長かったそうです。

「もう」と思うか「まだ」と思うかで、十年寿命が違うのです。帯津三敬病院名誉院長の帯津良一先生も言っておられます。「同じ年でも、自分の年齢に対する捉え方は人それぞれです。たとえば、同じ四十代でも、まだ四十代と思える人もいれば、もう四十代と思える人もいます。後者の人は、不思議と病気になるやすい傾向があります。昔から、「病は気から」と言われていますが、気力の低い人ほど、病魔に襲われてしまうのです。」

イナス思考の人だと思いません。筑波大学の村上和雄先生によると、人間は生まれた瞬間から、崩壊と死の方へと向かっていくそうです。そして、それには遺伝子が関係をしているそうです。

大きな精神的ショックによって、一晩で白髪になるとか髪の毛が抜けてしまうと、この話を聞いた事があると思います。これなどは人間を老化させる遺伝子が急激に働き出した事の結果だそうです。村上先生によりますと老化を遅らせる遺伝子、すなわち健康を促進させる遺伝子もあるそうです。そして、そういう遺伝子を大いに働かせる為にはプラス思考が一番だそうです。

物事には何事も二面性があります。どんな出来事も「良い方」と「悪い方」の二つの解釈が可能です。どんな時にもどんな事も、明るく前向きに考える。これが大事です。



障がい者支援施設 小原寮

グループホーム さくや
フロクグ始めました！

さくやの事業開始から一年が経過しました。さくやでは地域との関わり合いの中で、生きがいや役割を持ちながら、安心のある日常生活ができるよう支援をしています。

普段の生活の様子、趣味時間、就労への取り組み、余暇などを随時アップしています。家庭的な暮らしの中で利用者ひとりひとりが成長していく姿を見て頂けたらと思います。

BLOG



賞状をいただきました！

吏村光さん、今年もアール・ブリュット展で優秀賞をいただきました。2年続けての受賞で大村愛知県知事より賞状を受けて、とてもうれしそうでした。

翁信枝さん、僕らのアート展で優秀賞をいただきました。久しぶりの受賞で満面の笑顔でした。



寄贈・ボランティアをいつもありがとうございます

寄付物品

- 安藤源格様
- Apianハイブリっぢ様
- ボランティア
- 箕田焦子様
- 中根明美様
- 勝上糸子様
- 岡田敏子様
- 世田口静子様
- マツダ理容様
- 中村里美様
- 松木衣絵様
- 加藤光稀様
- 可児常子様
- ゆうび美容様

特別養護老人ホーム

小原安立

祝百三歳



四月一五日、女性入居者様がめでたく「百三歳」の誕生日を迎えられました。誕生日当日には三名のご家族がお見えになり、ささやかではあります。職員より居室にてお祝いをさせていただきました。

居室の壁にはご本人によく見えるよう、職員が心を込めてマスキングテープを使って手作りの飾り付けをしました。ご家族とケーキや紅茶を一緒に召し上がり素敵なひとときを過ごすことができました。

きれいなお花や飾り、ご家族や職員のお祝いの言葉に、ご本人も普段よりも表情豊かにたくさん笑顔を見せてくださいました。ご高齢ということもあり体調が不安定でベッド上で生活が続いていますが、

おめでとうございます！



この日を境に元気を取り戻されているように感じます。このような素晴らしい記念の日を共に祝いすることができたことに感謝の気持ちでいっぱいです。来年も一緒に祝いできることを願って、これからも一日一日を大切に支援させていただきます。

高齢者グループホーム

小原安立

四つ葉のクローバー

春から初夏へと季節が変わりつつある日の午後、入居者様と散歩へと出かけました。ビレッジ内の散策をしている最中に、ある入居者様が「四つ葉のクローバー」を見つけたりました。

その周りを探してみると、合計で六枚のクローバーを見つけたことができました。その中の一枚に「五つ葉のクローバー」があり、それにも驚かれました。

早速、押し花にすることをしして、厚い本の中にはさみました。

数日後、綺麗なクローバーの押し花が出来上がり、色画用紙とクローバーを使って「しおり」を作成しました。部屋に飾られる方や、読書の際にしおりとして使われる方など、とても喜ばれていました。

日常生活の中で、何かを発見された時の入居者様の表情はとても素敵でした。今後も新たな発見を楽しみに、グループホームでの生活がより楽しく、笑顔あふれるものになるよう支援していきます。



ポランティアさんいつも
ありがとうございます！

- ・SK2様 (理美容)
- ・つくろいの会様(衣類補修)
- ・近藤様・安藤様・三宅様(お茶会)
- ・野上様 (ホームミッドダンス)
- ・おしゃべり仲間様(お話相手)
- ・美心会様 (お話相手)
- ・青木様 (陶芸教室)
- ・たんぽぽ様 (お話相手)
- ・山田様 (業務補助)